103-34

問題文

血管平滑筋細胞においてサイクリックAMP(cAMP)を増やすことで血管拡張作用を示すのはどれか。1つ選べ。

- 1. カンデサルタン
- 2. カルペリチド
- 3. ボセンタン
- 4. ベラプロスト
- 5. プラゾシン

解答

4

解説

選択肢 1 ですが

カンデサルタンは、 ${\sf AT}_1$ 受容体遮断薬です。 血管拡張を引き起こします。 アルドステロンの分泌も、抑制します。 血管平滑筋細胞における cAMP を増やす薬ではありません。 よって、選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2 ですが

カルペリチドは、 心房性ナトリウム利尿ペプチド製剤です。 心房性ナトリウム利尿ペプチド (ANP: atrial natriuretic peptide) は 血管拡張作用及び利尿作用を持ちます。 カルペリチドは 遺伝子組換え ANP 製剤です。 血管及び腎臓における ANP 受容体に作用して 膜結合型グアニル酸シクラーゼを活性化します。 その結果細胞内「cGMP」 が増加し 血管拡張、利尿作用が引き起こされます。 「cAMP」 を増やす薬ではありません。 よって、選択肢 2 は誤りです。

ボセンタンは

エンドセリン(ET)受容体拮抗薬です。 ET 受容体には、ET $_A$ 、ET $_B$ という サブタイプがあります。 ボセンタンは、これらの受容体に対し 非選択的に作用します。 血管平滑筋細胞における cAMP を増やす薬ではありません。 よって、選択肢 $_3$ は誤りです。

選択肢 4 は、正しい記述です。

選択肢 5 ですが

プラゾシンは、 α_1 選択的遮断薬です。 前立腺肥大に伴う排尿障害等に用いられます。 血管平滑筋細胞における cAMP を増やす薬ではありません。 よって、選択肢 5 は誤りです。

以上より、正解は4です。

類題

参考